

総合交流センター整備案決まる



総合交流センターの完成イメージ

駅西駐車場(昭和町)付近に、平成24年度の完成に向けて整備する「総合交流センター」ですが、市民のみなさんや各種団体、議会などの意見を踏まえた整備案がこのほど決まりましたのでお知らせします。

整備方針

総合交流センターと多目的広場、駐車場を整備し、駅周辺の交流と賑わいの創出による中心市街地の活性化を目指すとともに、市民の健康増進を図ります。

総合交流センター

市民や観光客が気軽に利用できる交流施設と、健康・体力づくりを図る健康増進施設の2つの機能があります。

建物は3階建て、延床面積約5700㎡(1階・交流施設／2階・プール／3階・トレーニング室ほか)で、熱源には地下水熱やペレットボイラーなどを取り入れ、環境に配慮した施設とします。



施設内の完成イメージ

- ▽交流施設：情報発信コーナー、交流室、多目的室 ほか
- ▽健康増進施設：歩行用コーラスを含む温水プール、トレーニング室、スタジオ ほか

多目的広場

市民のみなさんがイベントなどを行える屋外広場(面積約1700㎡)。

立体駐車場

市民や観光客、施設利用者が利用できる立体駐車場。3階建て、普通車約300台、バス約6台収容のほか、駐輪スペースも完備(約2000台)。